

土木インフラセミナー 農業土木編

農業水利施設の長寿命化計画と維持補修



開催概要

国が進める土地改良長期計画や、長野県農業農村整備計画の中では、耐用年数を迎え、更新時期に入っている農業水利施設の「長寿命化」と「減災・防災対策」が大きな課題となっております。

また、現場においては、建設分野と同じく、ICTの活用も徐々に進んで参りました。今回のセミナーでは、農業水利施設の、特に水路に焦点を当て、識者やトップランナーから、最新の調査・点検手法や補修工法について、実際に取り組んだ事例を多数紹介します。行政からは『農業水利施設ストックマネジメント』や、『長野県農業農村整備計画』など長寿命化に関わる事業の最新状況を共有していただきます。他では聞ける機会の少ない農業土木に特化した内容をセレクトしました。ぜひこの機会にご参加下さい。

日時

2019年 **10月4日(金)** 10:00~16:50
(令和元年) (受付開始9:30~)

会場

松筑建設会館(松本市) 3F大会議室 定員80名

参加費

1. 共催団体所属者/自治体 7,000円+税(テキスト、昼食代込)
2. 購読者(新建新聞、新建JOHO) 8,000円+税(テキスト、昼食代込)
3. 一般受講者 12,000円+税(テキスト、昼食代込)

※9月中にご入金頂いた場合は税率8%、10月以降の場合は10%を適用させていただきます。

継続学習制度認定講座※申請中

- ・建コンCPD 5単位※
- ・測量系CPD 5単位※
- ・土木施工管理 CPDS 5ユニット※

※いずれも予定決定次第WEBページに更新します。

申込締切 / 10月2日(火) 17:00

講演内容・申込方法は裏面をご覧ください。

▶共催/(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)長野県測量設計業協会
▶後援/長野県、(一社)長野県建設業協会、長野県コンクリート補修・補強協会、長野県土木施工管理技士会

Session 1 10:00 ~ 10:50 (50分)

『農業水利施設ストックマネジメント概要』

関東農政局西関東土地改良調査管理事務所 次長 佐藤 敦史氏
(伊那西部支所駐在)

農業水利施設の老朽化等の現状、施設の長寿命化等に向けた対策等の概要と西関東土地改良調査管理事務所でのストックマネジメントに関連する事業の実施概要についての紹介する。

『農業水利施設機械設備の改修等の概要』

関東農政局西関東土地改良調査管理事務所 伊那西部支所
支所長 小林 宣仁氏

農業水利施設の施設機械設備（ポンプ、電気設備、ゲート等）の更新整備等の状況と更新整備等に向けての課題など施設機械におけるストックマネジメントについての紹介する。

Session 2 11:00 ~ 12:00 (60分)

『長野県における農業水利施設の長寿命化』

長野県農政部 農地整備課 水利係長 小松 俊一氏

県内の農業水利施設の多くは耐用年数を超過し老朽化が進行しており、施設管理者は令和2年度末を目処に長寿命化計画の策定に取り組んでいる。今後の長寿命化の進め方について、ICTを活用した迅速・安全な維持管理システムの導入など地区事例を交えて紹介する。

昼食休憩 12:00 ~ 13:00 お弁当をご用意致します。

Session 3 13:00 ~ 14:20 (80分)

『水利施設コンクリート構造物の機能保全対策
— 関連技術書策定をめぐる話題とその後の対応 —』

島根大学名誉教授 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
フェロー 長束 勇氏

水利施設コンクリート構造物の補修・補強に関する技術書策定においては、補修・補強に求められる主な性能とその照査方法、材料・工法の品質規格について、各策定委員会で大いに議論がなされた。講演では、議論された技術的課題を取り上げて論点を整理するとともに、課題解決に向けたその後の対応も併せて紹介する。

Session 4 14:30 ~ 15:10 (40分)

『自然流下式TVカメラによる
長距離水路トンネル内面ロボット調査技術』

ジオデザイン株式会社 技術部 次長 菊池 信夫氏

水路トンネルは、確実かつ安定的な水輸送・供給を使命とする重要なライフラインである。そのため、水路トンネルの断水による定期的な点検調査は重要であるが実施困難なことが多く、特に長距離の水路トンネルにおいて定期的な全線調査が出来ていない場合が多い。そこで、通水状態にある長距離水路トンネル覆工内面の全線点検調査が可能となる「長距離水路トンネル内面調査ロボット」を開発し、その概要と適用事例を説明する。

Session 5 15:20 ~ 16:00 (40分)

『農業用水路トンネル空洞への現場発泡硬質
ウレタンフォーム充填による機能回復技術の開発』

農業用水路トンネル機能回復技術研究会
岡三リビック株式会社 リバイブ創環部 機能保全室 室長 沼田 治氏

高度成長期に全国に整備された農業用水路トンネルを維持管理するための官民連携新技術（農林水産省）。トンネルの変状メカニズムを解明し、ウレタン樹脂を使用したコンパクトな施工設備で農業用水路トンネルの機能回復を可能にする工法の紹介をする。

Session 6 16:10 ~ 16:50 (40分)

『長延長水路トンネルの復興背面空洞への
ウレタン充填工法適用事例紹介』

アップコン株式会社 営業部 副部長 漆原 孝成氏

断面が小さく延長の長い水路トンネル補修において覆工背面空洞充填の課題と問題点を解説。代表的な空洞充填工法の比較を行い、水路トンネルの空洞充填補修に最適なウレタン充填工法を、施工事例を交えて紹介する。

申込はセミナー専用サイトから <http://www.shinken-news.jp/seminar/>

建設情報ナビ セミナー

検索

申込方法

- ①記載のURLから申込サイトにアクセスし、受講登録を行ってください。
- ②登録完了後、セミナー事務局より受講料のお支払い先に関する案内メールを送信させていただきます。お手数ですが記載する指定振込先に受講料のご入金をお願いいたします。
- ③入金確認が取れましたら、受付票をメール送信させていただきます。

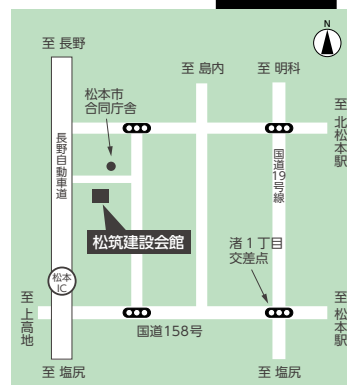
注意事項

- ※受講者の変更がある場合は、開講3日前までに書面など確認が容易な方法で事務局までご連絡ください。また、ご入金後のキャンセルは原則お受けしておりません。やむを得ず欠席される場合、受講料は返金いたしかねますので何卒ご了承ください。
- ※受付票はセミナー当日にご持参ください。会場受付にて受講料の領収書と引き替えさせていただきます。

学習履歴申請(受講証明書)について

- 当セミナーでは、継続学習制度別に受講証明書を発行させていただきます。詳しくはご入金確認後送付の「受付票」でご確認ください。

会場案内図



※駐車場に限りがございます。お越しの際はできるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。

お問い合わせ

新建新聞社 建設メディア事業部 データ情報課 セミナー事務局 TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386 担当: 荒井、林部、伊藤、松浦